



序文

当社について

当社 KeeYees Technology Inc. は中国のシリコンバレー・深センにあり、オープンソースのハードウェアを研究開発し、製造し、販売する大規模、プロフェッショナルな電子製品の製造販売業者である。当社の製品は品質が国際標準規格に準拠し、アメリカ、ヨーロッパなどの市場で非常に人気がある。KeeYees は個人用から専門家用まで、様々な電子モジュール、コンポーネントなどを扱い、Arduino と Raspberry Pi のことを勉強でき、あなたのベストチョイスです。さらに、3D プリンタパーツ・アクセサリ、コネクタ、端子セット、DIY 部品なども扱っている。家庭用、学校用、業務用の作業とデザインへの挑戦をサポートする！

US Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.com/shops/A2K4DGCC72N9AG>

UK Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.co.uk/shops/A1F4U6XVWUBG1U>

DE Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.de/shops/A1F4U6XVWUBG1U>

FR Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.fr/shops/A1F4U6XVWUBG1U>

IT Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.it/shops/A1F4U6XVWUBG1U>

ES Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.es/shops/A1F4U6XVWUBG1U>

JP Amazon Store Homepage:

<https://www.amazon.co.jp/shops/A7NY3JX21TGU2>

**KeeYees XH-W1209 サーモスタット ケース付き
取扱説明書**



仕様

電源：DC 12V

温度制御モード：ON/ OFF

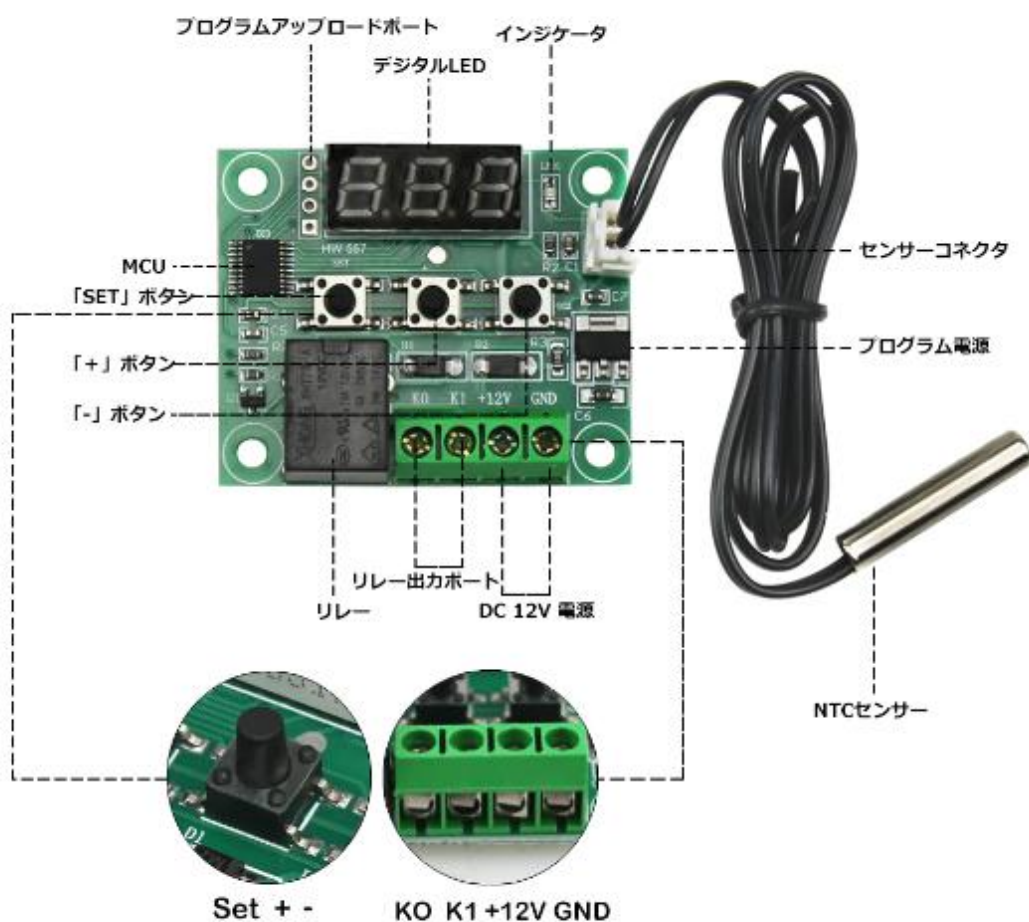
温度範囲：-50～110℃

温度測定精度：0.1℃、3桁7セグLED表示器に温度をリアルタイムに「℃」で表示させます。

温度の設定：「SET」スイッチを短押して温度が点滅したら、「+」、「-」ボタンでご希望の温度に設定します。

防水センサープローブ(NTCセンサー)が搭載、専用ケースも付いています。

商品の紹介



配線の接続



設定方法

※「SET」ボタンを長押しすると（約5秒）、メニューに入ります。「+」「-」ボタンでP0～P8を切り替えます。もう一回「SET」ボタンを押して、設定できます。1個の設定が完了したら、「SET」ボタンを長押しすると、メニューに入ります。ほかの設定をできます。約10秒間、無操作の場合、設定が自動的に終了します。

※電源を切った後、「+」「-」ボタンを同時に長押しすると、全ての設定が初期化されます。

メニューの紹介

表示	説明	設定値	初期設定
P0	冷却/加熱	C/H	C
P1	ヒステリシス値設定	0.1-30℃	2℃
P2	上限温度設定	110℃	110℃
P3	下限温度設定	-50℃	-50℃
P4	温度補正	-7～7℃	0℃
P5	遅延開始時間設定	0～10 分	0 分
P6	アラーム		無効
P7	高温アラーム	0~110℃	50℃
P8	初期化	H	

トリガー温度の設定：

通電後、リアルタイムの温度を表示しますが、「SET」ボタンを押すと、LED が点滅します。「+」「-」ボタンを押してトリガー温度を設定します。

「SET」ボタンを長押しすると（約 5 秒）、メニューに入ります。「+」「-」ボタンで P0～P8 を切り替えます。もう一回「SET」ボタンを押して、設定できます。1 個の設定が完了したら、「SET」ボタンを長押しすると、メニューに入ります。ほかの設定をできます。約 10 秒間、無操作の場合、設定が自動的に終了します。

P0：

初めて使用する場合、P0 を設定しなければなりません。

加熱（低温 ON、高温 OFF）に使用する際、H に設定します。

冷却（高温 ON、低温 OFF）に使用する際、C に設定します。

P1 :

トリガー温度の付近に頻繁に ON/OFF をしないよう、ヒステリシス値を設定します。例えば、P0 を H に設定し、トリガー温度を 40 度に設定しています。35 度以下になると、加熱したいなら、ヒステリシス値を 5 に設定します。

P1 に入った後、もう一度「SET」ボタンを押して、ヒステリシス値を設定します。

P2/P3 :

最大/最小のトリガー温度を設定します。

P4 :

表示温度と実際の温度に差がある場合、P4 で補正します。実際の温度値＝表示温度値＋補正值、例えば、表示温度は 25.6 度、実際の温度は 25.8 度の場合、P4 を 0.2 に設定します。

P5 :


トリガー温度に達した時のリレースイッチングを遅らせることができます。この機能はコンプレッサの冷凍に使用されます。冷蔵庫や冷凍庫に使用する場合、この値を設定する必要があります。3～6 分を設定するのは一般的です。コンプレッサを制御しない場合やディレイ機能が不要な場合は、P5 の設定をスキップしてください。

P6 :

アラームをオン/オフに設定する機能、無効になっています。

P7 :

高温アラームの温度を設定します。リアルタイムの温度がこの温度値を超える場合、LED

には  と表示します、同時に、商品の作動は一時停止します。アラーム機能が無効なので、鳴りません。トリガー温度より高い値を設定しなければなりません。

P8 :

初期化にします。「+」「-」ボタンを押して H に設定すれば、全ての設定が初期化されます。P8 設定以外、電源を切った後、「+」「-」ボタンを同時に長押しすることで、初期化もできます。

異常画面表示

LLL と表示



これは検測の温度が -50°C 以上となったからです。温度が下がった後、もう一度試してみてください。

HHH と表示



これは検測の温度が 110°C 以上となったからです。温度が下がった後、もう一度試してみてください。

--- と表示



これは検測の温度が高温アラーム機能で設定した温度を超えるからです。